



子ども大学よこはま THE CHILDREN'S UNIVERSITY OF YOKOHAMA

2016年度 第7回授業および修了式の報告

日時 2017年2月25日(土曜日) 14:00~16:30 / 場所 横浜市技能文化会館ホール

2016年度の授業が修了しました。

6年生の皆さん、卒業おめでとうございます！



7回全ての授業に出席した皆勤賞受賞おめでとうございます！



第7回目の授業終了後に2016年度の修了式を開催致しました。出席した“学生”は、全部で46人でした。

2016年度の卒業生(6年生)は全員で14人です。そのうち出席した6人に卒業証書を授与いたしました。また、1回から7回まで休まずに出席した19人には皆勤賞として表彰し、記念品のキーホルダーを授与いたしました。第1回から第6回までの授業についておもしろかったところや印象に残った授業について感想文を募集したところ、20名が提出してくれました。

2016年度子ども大学よこはま 受講感想文集	
2016年度のテーマは「情報・通信・環境」です。	
目次	1-10
1	「ロボットで何?」
2	「ロボットで何?」
3	「ロボットで何?」
4	「ロボットで何?」
5	「ロボットで何?」
6	「ロボットで何?」
7	「ロボットで何?」
8	「ロボットで何?」
9	「ロボットで何?」
10	「ロボットで何?」
特別評議員活動法人 子ども大学よこはま	

【第1部】第7回授業 「宇宙の歴史」

講師：安井 千香子(やすいちかこ)先生（自然科学研究機構国立天文台 TMT推進室 助教）
国立天文台で、星と惑星が宇宙の様々な環境でどのように生まれるかを探る研究を行っておられます。また、次世代 30m 望遠鏡 TMT の研究を推進する仕事にたずさわっていらっしゃいます。



☆TMT 推進室は次世代超大型望遠鏡のひとつ、TMT (Thirty Meter Telescope) を日本を含む国際協力で建設し、それをを用いて最先端の天文学研究を推し進めることを目指して活動を行っています。

【第2部】修了式

1. 子ども大学よこはまからの挨拶
2. 卒業証書授与 6年生9人が卒業です。
3. 皆勤賞表彰
19名が1回から7回までの授業に出席。うち2人は2年連続。
4. 弊会の言葉および2017年度の案内

第7回授業報告

まずハワイ島マウナケア山頂に設置されている天体望遠鏡「すばる」やそこで働く人たちのお話でした。またDVD映像を使い、宇宙が無数の銀河からなり、さまざま銀河の姿を見せていただきました。後半は1年間のカレンダーに置きかえて137億年の宇宙の歴史をたどりました。人類の誕生ははたして…。最後は口径30mの超大型望遠鏡TMTのお話をうかがいました。

今日の授業に対する学生の感想

4年生の感想	とても興味があったところは恐竜の場面です。僕は恐竜が大好きだからです。
	たくさん分からない事があったけど、たくさん知れたので、僕も何かを発見したいです。
	私は宇宙やブラックホールのコトが大好きなので、すごい人に色々な事を教えてもらって良かったと思いました。宇宙カレンダーなどがすごいと思いました。
	宇宙についてとても良く知れたから嬉しかった。
	一年間ありがとうございます。来年も違うテーマでやるのであれば、子ども大学に入学します。入学したら、よろしくお願いします。
	面白かった。
	何々が何年に始まったっていうのが面白かった。人がどうやってできているのか、星はどうやって作られているのかが楽しくて、面白かった。
	ビックバンなどの色々な事を知った。
	人が100年生きてても宇宙の歴史の中では、0.2秒しか生きたことにならない事がびっくりしました。それだけ、宇宙の歴史は長いんだなと思いました。宇宙の話聞くまでは、あまり興味がなかったけれど話を聞いて興味を持った。
	今日の授業を受けて、宇宙について、昨日まで知らなかったことをたくさん知ることができました。例えば、星には誕生日があったり、消える日があるなどです。もっと、宇宙について、インターネット等で調べてみたいなと思いました。
50億年後に太陽が一生を終えるという予想が本当になったら、光はどうなるのか、ということがとても気になります。それは、また巨大惑星(小惑星)が衝突しないかが、気になります。	
宇宙の歴史や広さ、その中にある天体はとてつもなく数が多く、奥が深いということが分かった。	
5年生の感想	去年の最後の授業にでてきたアルマ望遠鏡がでてきたので、やはり、望遠鏡つながりはあるんだなと思いました。
	少し難しいところがあったけど、TMT やすばる望遠鏡のことを良く知れて良かったです。たくさん宇宙の謎が解けました。
	宇宙の色々な事を知れて良かったです。例えば、太陽と地球はほぼ同時に誕生した事や地球は46億年前にできたなどが知れて良かった。
	ガリレオ・ガリレイが初めて天体望遠鏡を作った事が知ることができた!! すごいと思った。300倍もの大きさになっている。今、8~10m位の望遠鏡がある。すごいでかくてびっくりしました。ハワ

	<p>イでも山の上の方は雪が降ることがあるので驚いた。一年間、本当にありがとうございました。</p> <p>とても楽しかったです。</p> <p>宇宙の広さを改めて実感しました。また、別の星が発見されるのが楽しみです。</p> <p>宇宙は、分からない事や謎が多いことと、宇宙はどんどん広がっている事を初めて知りました。また、何の物質、エネルギーがあるのか分からない事を聞いて驚きました。TMT で新たに分からなかったことが発見されたり、地球の他にも生命体が存在できる所があるかもと聞いて、すごいと思いました。</p> <p>先生の授業が分かり易くて、新しく知れたことが、質問3の他にもたくさんありました。来年も参加したいなと思います。</p> <p>これからの勉強にとっても役立つ授業だと思いました。いろいろな初めて知ったことができたので、分かり易く楽しかったです。いろいろな事を知れて良かったです。</p> <p>宇宙や銀河、地球、生命が生まれた頃の事が聞けて良かった。宇宙の歴史だけではなく、望遠鏡の事も聞けた。</p> <p>宇宙の歴史をカレンダーにして見ると、人類はとても最近生れたんだなと思いました。また、TMT は非常に弱い光をキャッチしたり、非常に遠くの天体を見分けたりできるので、とてもすごいと思いました。東京から京都の 500 円玉を見分けられる位遠くの物を見分ける力があるというのは、とても驚きました。今まで、宇宙の事はあまり知らなかったけど、たくさんの事を知れたので良かったです。</p>
	
	<p>ちょっと、複雑すぎる場所もあったけど、先生の熱意が伝わってきた。望遠鏡の仕組みが良く分かった！すばる、TMT、一回見てみたいです。来年は学生になりたいです。頼むから、是非、ロボットの授業を入れて下さい。</p> <p>地球が 138 億年前に誕生したことを知って驚きました。もっと、宇宙について知りたいです。</p> <p>宇宙の事が好きなので、授業は本当に楽しかった。私はあまり頭が良くないけれど、分かり易く説明していただいて、だいぶ理解することができました。来年も是非参加したいなと思いました。最も印象に残ったのはすばるが成長するという事です。私も「すばる」のように成長続けたいなと思いました。</p> <p>とてつもなく宇宙は広いと言う事が分かった。</p> <p>意外と知っている事が多かった。</p>

6 年 生 の 感 想	<p>天体望遠鏡を最初に作った人や望遠鏡のことや宇宙の歴史が一年で表されて分かり易かったです。宇宙の事を色々知れたので良かったです。</p> <p>授業を受けて新しく知った事がたくさんありました。例えば、天体望遠鏡は初めはおもちゃだったということです。この話を聞いた私はびっくりしました。理由は、おもちゃだったはずの物が人々の暮らしにここまで活躍をし、進化していった事がとても驚いたからです。このガリレオ・ガリレイという人は発想がすごい人なのだと思います。他にも、学校の理科の授業でガリレオ・ガリレイは振り子の仕組みに気付いたと聞いたことがあるので、とても活躍しているなと思いました。私もガリレオ・ガリレイのような世界で活躍できるような人になりたいと思いました。</p> <p>少し分かりにくかったけど、いろいろな事を知れた。</p> <p>とても分かり易くて、面白かったです。宇宙について少し調べてみようと思いました。</p> <p>今まで知らなかった望遠鏡の事や宇宙の事が詳しく分かった。</p> <p>分からないところも分かった。</p>
----------------------------	--

学 年 無 記 入 学 生	<p>宇宙の事がとても詳しく知れて良かった。太陽系は銀河の中にあることを初めて知った。もっと、宇宙について知りたいし、調べてみたい。とても楽しかった。</p> <p>普段は知る事が出来ない事を、知ることができて面白かったです。これからの生活にいかしていきたいです。</p> <p>知らない事がたくさんあり、たくさんの事を学べたと思います。もっと、宇宙の事を知りたいと思った。</p> <p>面白かった。</p>
---------------------------------	---

2016年度授業を振り返って・・・2016年のテーマは「時間—過去・現在そして未来」

回	タイトル・先生
入学式	学 長：小林 登先生（東京大学名誉教授） 副学長：榊原洋一先生（お茶の水女子大学大学院教授、お茶の水女子大学大学院副学長）
第1回	「ロケットの歴史と太陽系の探査」的川泰宣先生（宇宙航空研究開発機構名誉教授）
第2回	体験講座「のぞいてみようシルクの世界」坂本英介先生（シルク博物館館長）
第3回	「横浜の歴史～交通の歴史から横浜を学ぼう～」中村 實先生（全日本プロバス協議会会長）
第4回	「ロボットって何？」小林貴訓先生（埼玉大学大学院理工学研究科准教授）&学生の皆さん
第5回	「バザール in 横浜商科大学」佐々 徹先生 秋山友志先生 田尻慎太郎先生 （横浜商科大学商学部観光マネジメント学科の先生方&学生の皆さん）
第6回	「ワールドゼミナール：留学生と話そう！外国と日本の暮らし」 ～国際理解支援協会教育プログラム「留学生が先生」～イランおよびベトナムの留学生
第7回	「宇宙の歴史」安井千香子先生（国立天文台 TMT 推進室助教）／修了式

保護者の年間を通してのご意見

多くの保護者が広い分野の授業で子どもの視野が広がった。また、親子（家族）の会話も増えたとの意見もありました。半面、座学のみならず、参加型授業や工場見学等の体験型授業を望む声もありました。以下、気づきとしての子ども大学よこはまに対する主要なご意見です。

- ◇ 学校の勉強ではやらない事を教えていただき、子どもの視野が広がったと思います。
- ◇ 様々な分野のことを学ぶことができ、講座の後、親子で話をする話題も増えた。
- ◇ 小学生が学校生活だけでは会うことのない講師の方々に講義いただけて、親子で会話する内容も少し変化してきた。
- ◇ テレビを観ている時に「子ども大学でやったよ～」と言う話をするのが何度もあります。毎回、難しい言葉もあったと思いますが、子どもなりに考えて、先生の話聞いていたようです。貴重な体験ができたと思います。
- ◇ 子どもの興味の幅が広がる授業ばかりで、一年間の授業はあっという間でした。また、来年度も楽しみにしています。親も楽しめるし、自分も勉強になるので、一年間とても楽しめた。
- ◇ 興味の有無に関わらず、子ども達に良かったと思える内容を企画してくれ、楽しく通えました
- ◇ こどもだからこそ理解できるような、Lab 見学や工場見学がもっと多くあれば良いと感じた。
- ◇ 時間が長いと児童はダレることもあるので、「じゃ〇〇について近くの友達と1分間ペアトークしてみてね」などの手法を用いて主体的に考えさせる工夫があっても良いかもしれない。
- ◇ 座って聞くだけの授業、参加型（ロボット、商い、カイコなど）の授業と色々あって良かったが、小学4～6年としては多少でも自分が参加できる内容だと良かったと思う。

事務局から

2016年6月の第1回授業から第7回授業まで無事終わりました。

学生のみなさん、保護者のみなさん、大変お疲れ様でした。

今回のアンケート等には学生および保護者の方々から大変多くのお礼の言葉と慰労の言葉をいただき、スタッフ一同恐縮しながらも、子どもたちが視野を広げて、興味の幅を広げてくれたことを大変うれしく思います。半面、保護者の方のご意見にあるように、体験講座や参加型授業等まだまだ研究すべき点多々ありますので、満足することなく、さらなる進歩を目指して2017年の開講に向けて頑張っていきます。2017年学生の学生募集は4月中旬以降と計画しています。より多くの応募を期待しています。



子ども大学よこはま
THE CHILDREN'S UNIVERSITY OF YOKOHAMA

特定非営利活動法人子ども大学よこはま 〒226-0027 横浜市緑区長津田 1-22-2-38

電話 090-3903-6875 EMAIL inform@kodomodaigaku-yokohama.com

<http://www.kodomodaigaku-yokohama.com/> <https://www.facebook.com/kodomodaigakuyokohama>